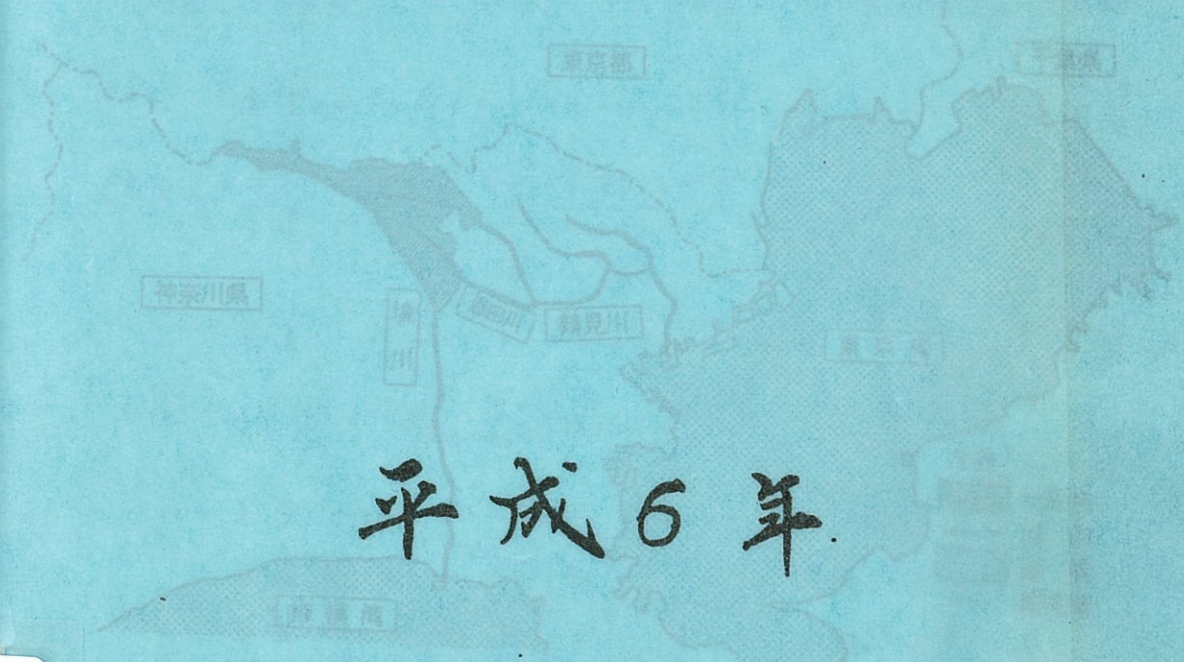


自然の恵みを与えてくれ、日常なんとなく利用している川、  
本市を水源としている川のいわれなど……。また、この川  
に架かる橋も大変多くそれぞれ地名から名付けられたものも  
多数あり、ぜひとも感じられます。

母なる川をよみがえらせるのも、この冊子にまとめて  
みました。住みよい町田をつくるためにこの資料が少しでも  
役に立てれば幸いです。

1994年(平成6年)3月  
町田市図書館地域  
町田の川と橋



平成6年

町田市立図書館

町田市立図書館



2010267827

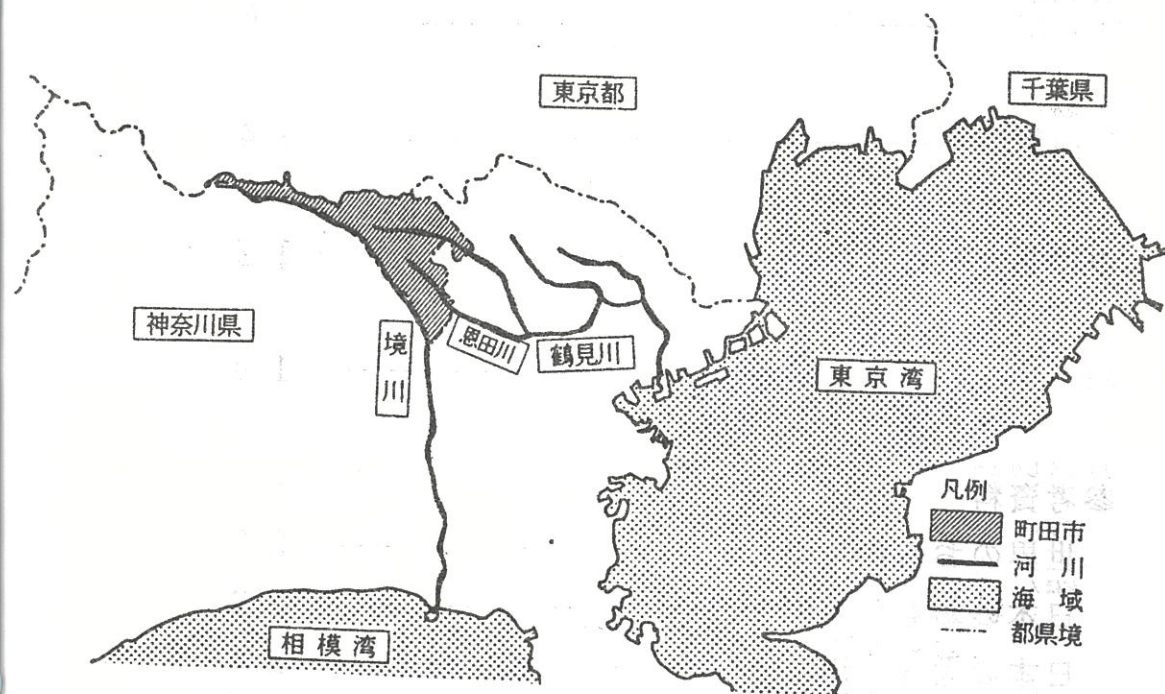
10  
2

自然の恵みを与えてくれ、日常なんとなく利用している川、本市を水源としている川のいわれなど……。また、この川に架かる橋も大変多くそれぞれ地名から名付けられたものも多数あります。地域のむすびつきも感じられます。

母なる川をこよなく愛するためにも、この冊子にまとめてみました。住みよい町田をつくるためにこの資料が少しでも役に立てれば幸いです。

1994年（平成6年）3月

町田市立図書館 地域資料研究会



—町田市的位置—

も く じ

かわ 川のはじまり	-----	1
まちだ 町田の川	-----	2
さかいがわ 境川	-----	3
つるみがわ 鶴見川	-----	6
おんだがわ 恩田川	-----	14
川にしたしむ	-----	17
はし 橋	-----	19
さんこうしりょう 参考資料		
せかい 世界のおもな河川	-----	23
にほん 日本のおもな河川	-----	23
日本の大きな川	-----	24
さんこうぶんけん 参考文献	-----	25
ちいきしりょうけんきゅうかい 地域資料研究会メンバー	-----	26

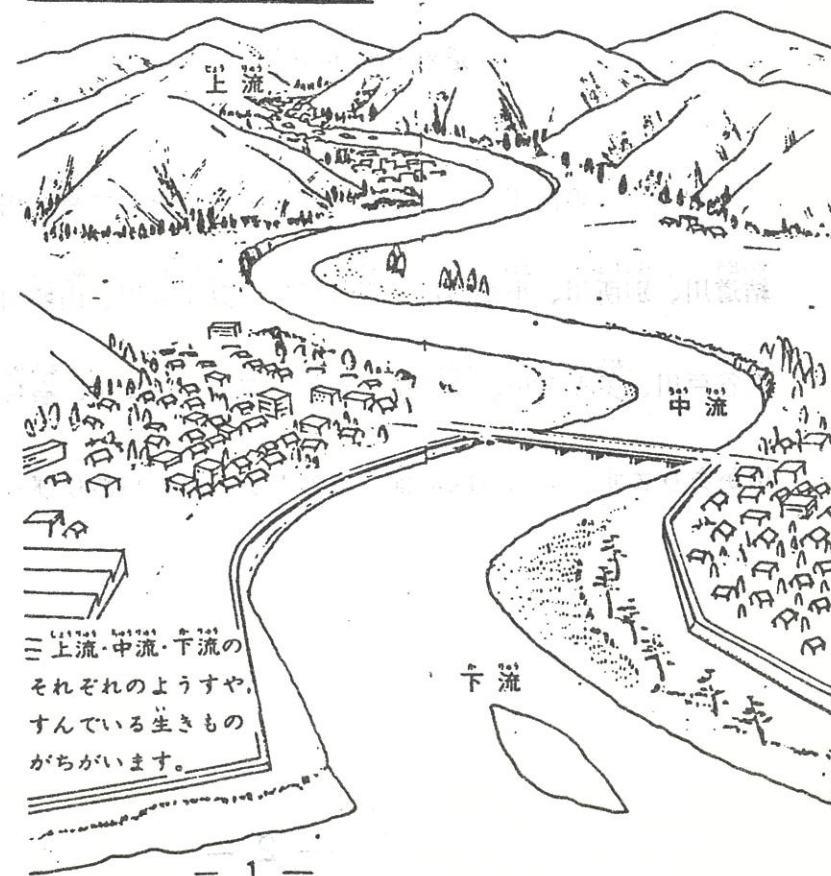
川のはじまり

川の水のものは、雨水です。ふった雨がすぐそのまま、川の水になること  
もあります。また、いったん地面にしみこみ、そのあとふたたび地上にしみ  
出したりする場合もあります。このような水を「<sup>ゆづい</sup>湧水」といいます。

また、高い山の雪がとけてしたたる水が、大きな川のはじまりとなること  
もあります。

川のはじまりを意外に近くで見ることができます。地形図を見て見当をつ  
けていってみましょう。近くにいったら、土地の人に湧水のある場所を聞き  
てみましょう。

上流・中流・下流のようす



## 町田の川

町田市内を流れる主な河川は、境川（二級河川）、鶴見川および恩田川（一級河川）の三つです。恩田川は鶴見川水系に属し、横浜市緑区において鶴見川に合流しています。境川、鶴見川のいずれの源流部も市内の丘陵部に位置し、良好な自然環境の中を清らかな水が流れています。

（注）

- 一級河川 国土保全上又は国民経済上特に重要な水系で政令で指定したものに係る河川で建設大臣が指定したもの。  
(河川法第4条)
- 二級河川 公共の利害に重要な関係があるものに係る河川で都道府県知事が指定したもの。

(河川法第5条)

上記の三つの河川にそれぞれ合流する河川として真米川、陽田川、山中川

結道川、別所川、小野路川、堂谷戸川、真光寺川、山崎川、金井川、木倉川、

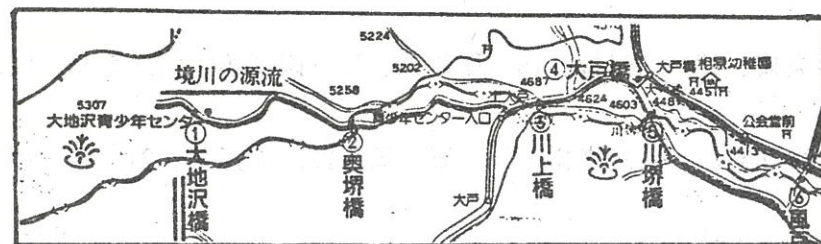
沢谷戸川、多々良川、今井川、わさび沢川、三又川、奈良谷戸川などの河

川があります。町田市内には、意外と多くの川がありびっくりします。

## 境川

境川は、町田市の大<sup>おおちさわ</sup>地沢をその水源とし、神奈川県<sup>しろうま</sup>の城山町、相模原市、大和市と町田市で都県境を形成し、大和市、藤沢市と横浜市の境を流れた後、河口付近では片<sup>かたせ</sup>瀬川と名を変え、江ノ島を前にした相模湾に注いでいます。

その全長は、69kmになります。

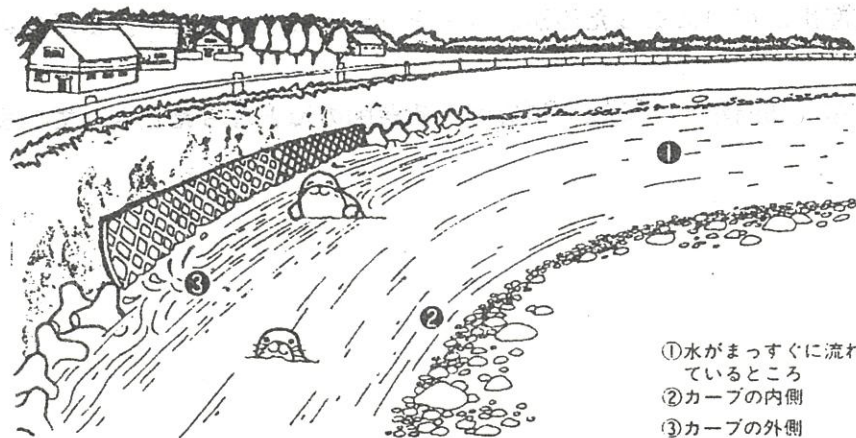


近世後半の伝承などを記録した『新編相模国風土記稿』では、「境川の古名は高座川（たかくらがわ）、または、田倉川ともいわれ、古くは相模国高座郡の中心をなす川で、武蔵国との国境は多摩郡の山の中にあった。しかし、いつごろからは不明だがこの川を国境とし、境川となった」と記されています。

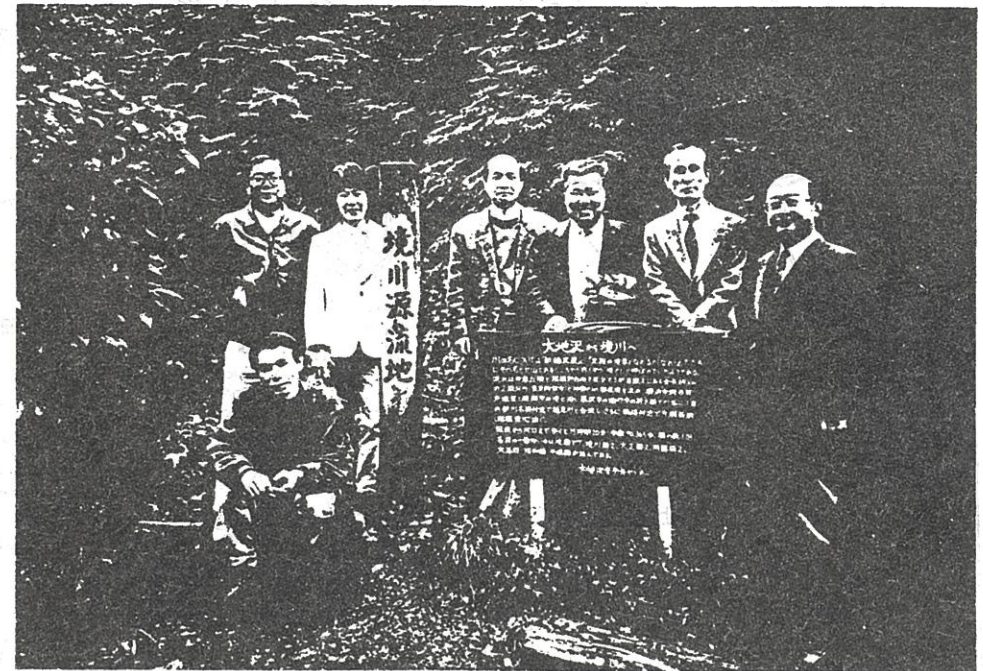
いつ、高座川が境川になったのか、はっきりわかりません。伝承によると文禄3年（1594年）の検地で相模国と武蔵国の境となったとされています。

境川には、町田市内に通ずる橋がいくつ架かっているかご存じですか。約59カ所の橋が架かっています。

境川の源流（上流）から下流に向かって1.大地沢橋、2.奥界橋、3.川上橋、4.大戸橋、5.川堺橋、6.風戸橋、7.下馬の橋、8.増境橋、9.新田橋、10.二国橋、11.八幡橋、12.陽田橋、13.常盤橋、14.境橋、15.相原橋、16.吉田橋、17.中央橋、18.二州橋、19.稲荷橋、20.両国橋、21.寿橋、22.小山橋、23.高砂橋、24.蓬来橋、25.坂本橋、26.大正橋、27.昭和橋、28.平成橋、29.小山橋、30.上中村橋、31.中村橋、32.高橋、33.馬場橋、34.境橋、35.共和橋、36.宮前橋、37.両国橋、38.根岸橋、39.新中里橋、40.中里橋、41.境橋、42.境川橋、43.ひのき橋、44.島橋、45.森野橋、46.住吉橋、47.榎堂橋、48.幸延寺橋、49.谷口橋、50.千寿橋、51.境橋、52.上鶴間橋、53.鶴金橋、54.金山橋、55.西田橋、56.高木橋、57.鶴間橋、58.二津屋橋、59.鶴間一号橋です。



- ①水がまっすぐに流れているところ
- ②カーブの内側
- ③カーブの外側



1993年11月11日境川の源流、大地沢を訪ねる

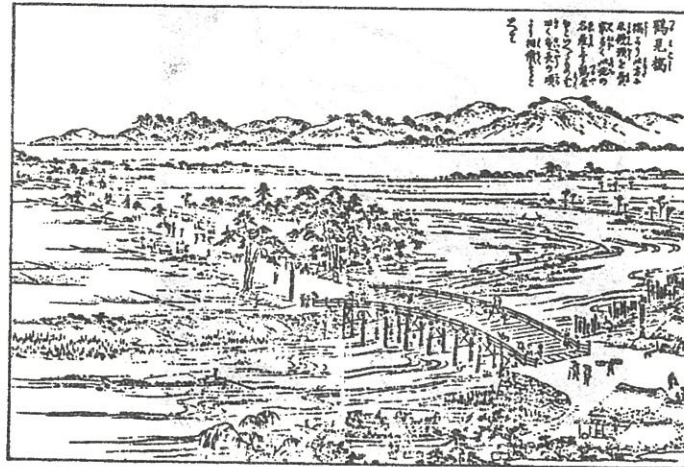


### ③鶴見川の橋

鶴見川にはたくさんの橋がかかっています。町田市内に通ずる、主な橋の名前を上流から順番にあげてみます。

1. 下根橋、2. 新橋、3. 山端橋、4. 町八反橋、5. 新竹ノ内橋、6. 桜橋、7. 宮橋
8. 坂下橋、9. 日影橋、10. 函師大橋、11. 宮川橋、12. 山並橋、13. 鶴見橋
14. 鎧橋、15. 丸山橋、16. 参道橋、17. 袋橋、18. 治屋車橋、19. 川島橋、
20. 春日橋、21. 関山橋、22. 住吉橋、23. 下川戸橋、24. 新川井田橋、25
- 川井田下橋、26. 睦橋、27. 岡上橋、28. 精進場橋、29. 子の神橋、30. 四

ッ木橋



●昔の鶴見橋(江戸名所図会より)

### ④鶴見川の支流

鶴見川には、多くの支流(大きな川に流れ込む小さな川)があります。町田市内だけでも次のようなものがあります。

- 山中川、堂谷戸川、結道川、山崎川、小野路川、別所川、金井川、木倉川  
真光寺川、沢谷戸川、多々良川。

恩田川も鶴見川の支流です。横浜市緑区のJR横浜線中山駅の近くで鶴見川に合流します。恩田川については、後のページに詳しくのっています。

では、鶴見川の支流のうちふたつを紹介します。

#### ○ 小野路川

小野路町西北部から東南へ流れ、野津田町と大蔵町の境を南に流れて、大蔵町で鶴見川に注ぎます。

#### ○ 真光寺川

真光寺町に水源があり、三輪町で鶴見川に注ぐ長さ3.57kmの一級河川です。能ヶ谷橋、矢崎橋などの橋がかかっています。

## ⑤鶴見川の自然

鶴見川の全流域面積235km<sup>2</sup>のうち丘陵が80%、平地は20%です。年降水量は約1400mmです。都市河川である鶴見川の水質は、工業排水、家庭排水の増大にともなうたいへん汚染が進み、全国の一級河川ワースト3（平成2年）にランクされるに至っています。水質は昭和50年代後半から少しずつ改善されつつあります。

平成2年秋に中流から河口にかけて（横浜市あたり）行われた「河川水辺の国勢調査」で確認された魚介類は次の通りです。

コノシロ、カタクチイワシ、ウナギ、アユ、タモロコ、モツゴ、コイ、ギンブナ、タイリクバラタナゴ、ドジョウ、メダカ、カダヤシ、ボラ、セスジボラ、スズキ、ブルーギル、シマイサキ、コトヒキ、クロダイ、キチヌ、ナイルテラピア、キュウセン、アベハゼ、トウヨシノボリ、タマチチブ、シモフリシマハゼ、ビリンゴ、マハゼ、アシシロハゼ、コチ、ヒラメ、スジユビ、アメリカザリガニ、モクズガニ、テナガエビ、クロベンケイガニ、シラタエビ、ユビナガスジエビ、ケフサイソガニ、ヤマトシジミ、ヤマトオサガ



ニ。

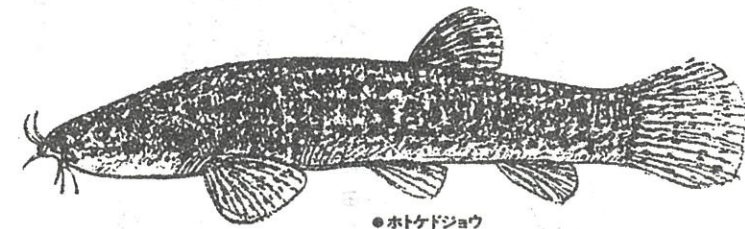
しかし、源流域にはまだ古くからの自然がわずかに残っています。

### ○ 鶴見川源流

鶴見川本支流の源流域は、台地や丘陵地に小さな谷が複雑にきざみこまれた谷戸とよばれる特有の地形をつくりだしました。鶴見川本川の源流は、多摩丘陵の一角の町田市上小山田町にあり、現在でも谷戸の風景が残っています。源流域一帯は雑木林にかこまれ、この源流の森からしみ出した水は、清らかな流れを鶴見川に供給しています。上小山田町の「鶴見川源流の泉」からは、毎秒15リットルの地下水がわき出ています。

谷戸では、わき水を利用した水田耕作が古くから行われ、丘陵部の雑木林は、薪や炭として利用され、落ち葉も堆肥として使われてきました。

源流域には、アブラハヤ、シマドジョウ、カマツカ、ホトケドジョウ、スナヤツメなど、都市の中小河川からはほとんど全滅した魚たちの姿がありません。

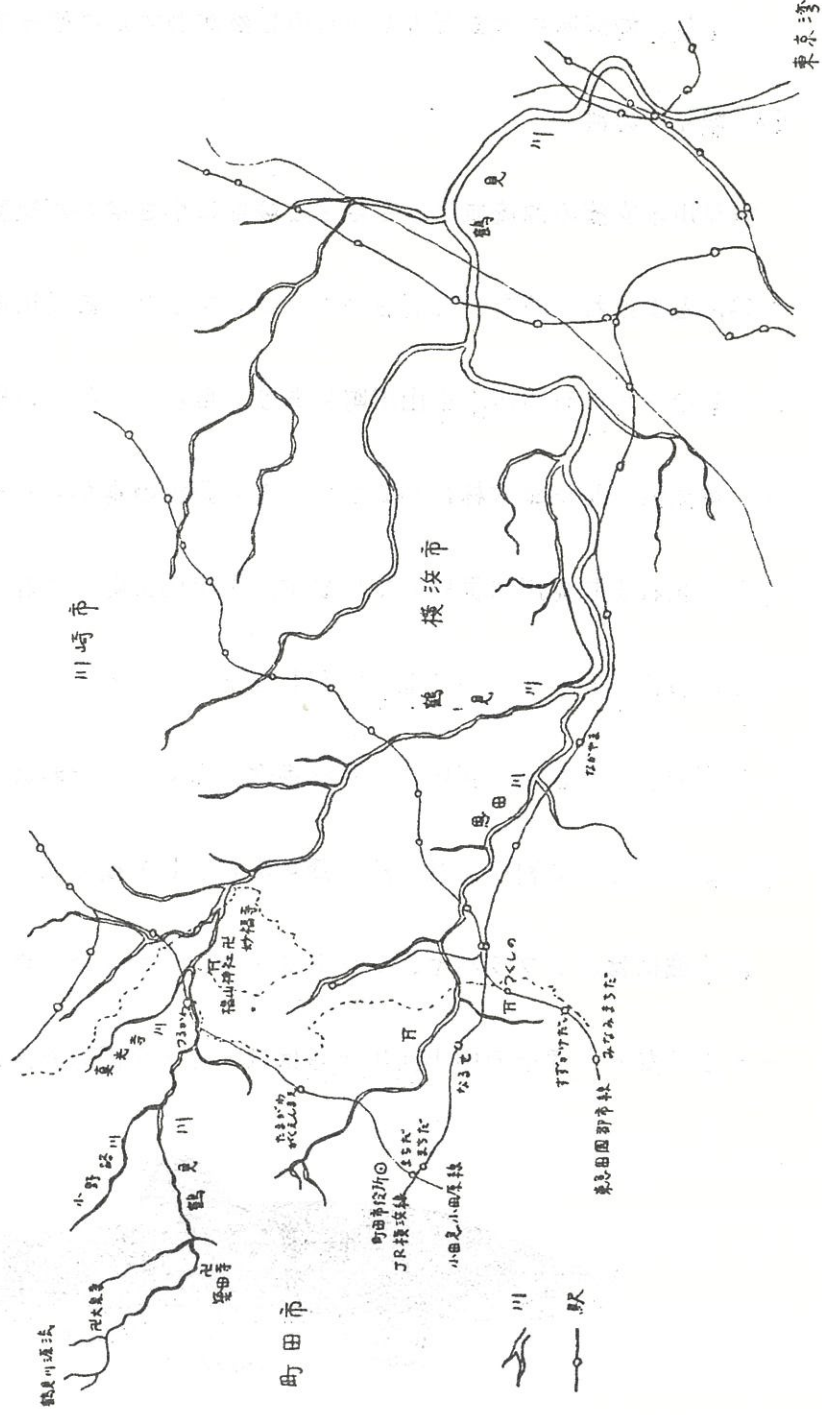


●ホトケドジョウ

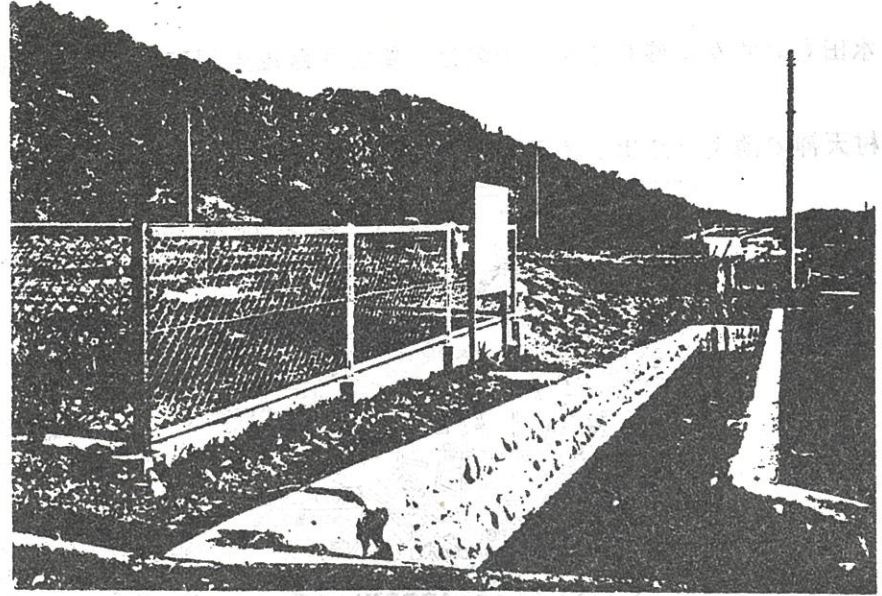


# 鶴見川水系

(小さい支流は省略してあります)



鶴見川源流の泉 (町田市上山田町)  
かみやまだ



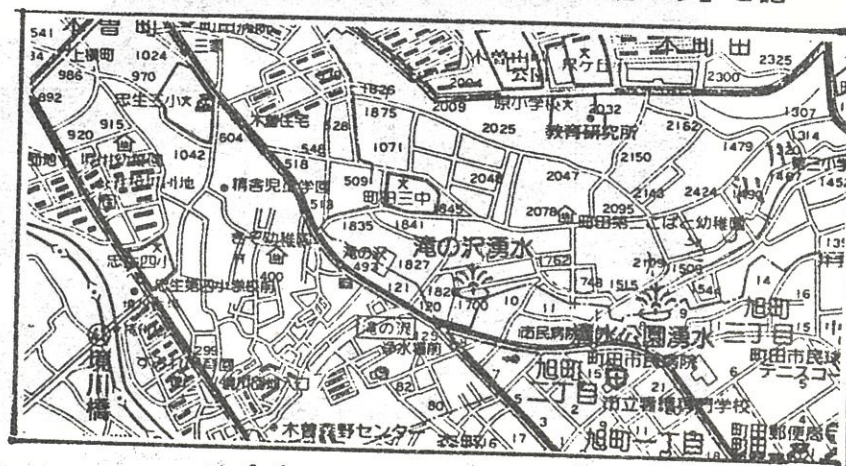
## 恩田川

東京都側

町田市を流れる川。町田市滝ノ沢内に源を発し、南東流し成瀬を経て神奈川県横浜市緑区に至る。都城内延長5.5km。支流に今井川・わさび沢川・芹ヶ谷川があります。もとは、農業用水として利用されていましたが、蛇行のため洪水災害をしばしば起こしました。近年、宅地化が進み、出水被害が増加したため昭和38～45年にかけて改修しました。

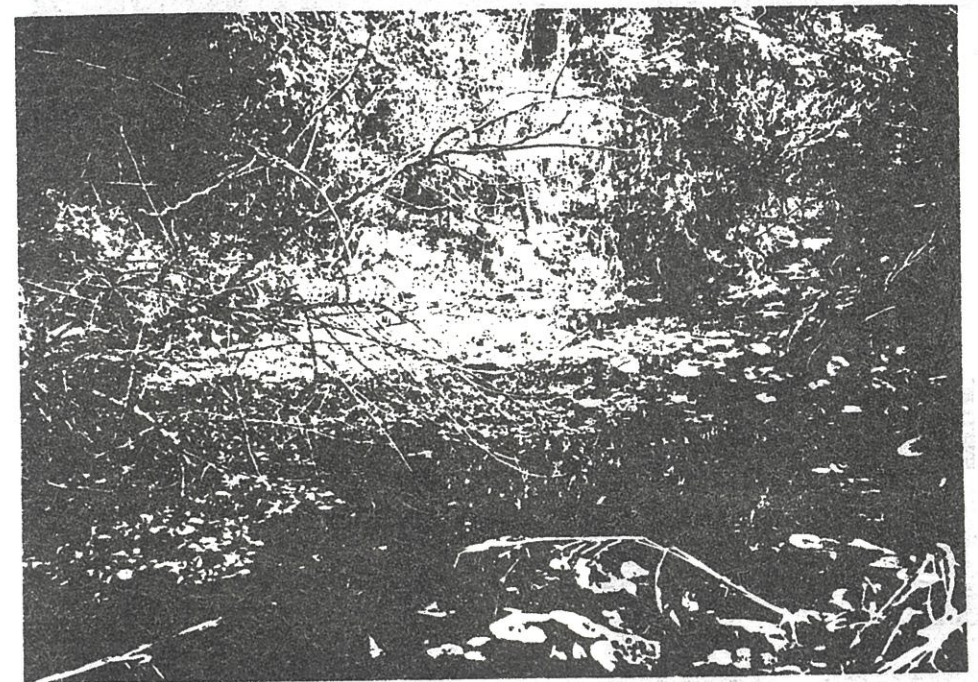
神奈川県側

鶴見川水系の一支流。東京都町田市木曾町に源を発し東流して横浜市緑区中山町付近で鶴見川と合流する。流長7.6km、流域面積29.3km<sup>2</sup>の一級河川。当川にはJR横浜線が並走しています。流域は宅地化が進んでいますが、水田もわずかに残ります。川名は、新編武蔵風土記稿によると「多磨郡木曾村天神の池より湧出し都筑郡恩田村を流るよりて恩田川の名あり」と記されています。

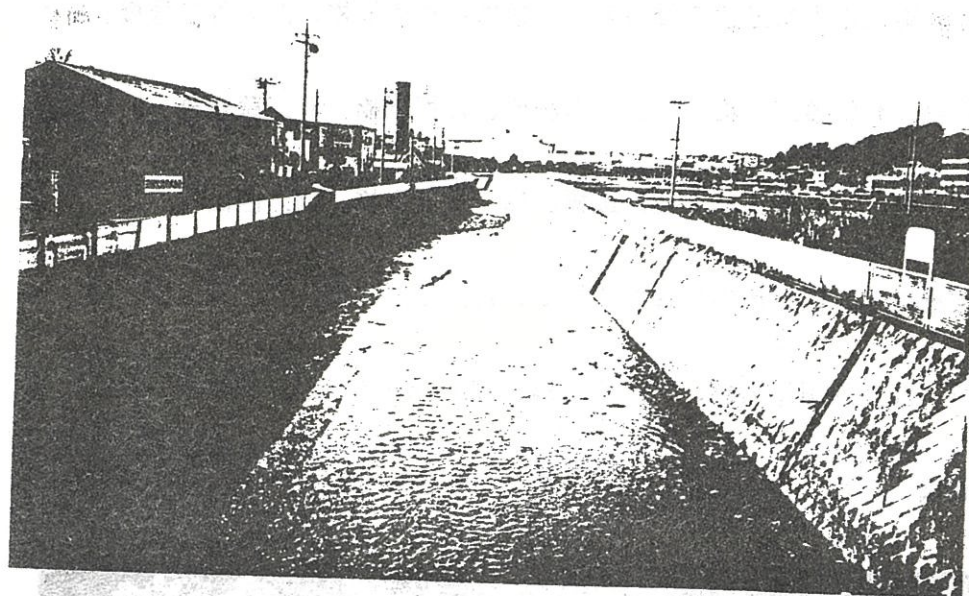


恩田川に架かる橋名

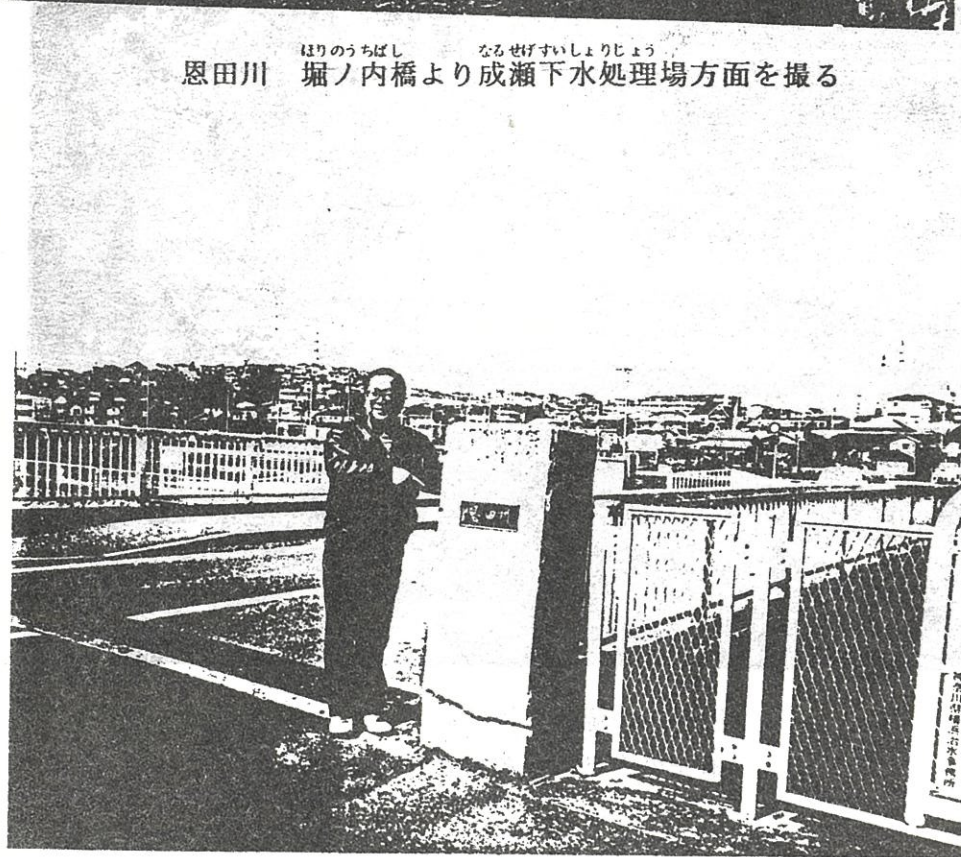
上流の町田市内に通ずる橋の名前を順に1. 稲荷坂橋、2. 大谷二号橋、3. 大谷一号橋、4. 桜橋、5. 梅ノ橋、6. 石洗橋、7. 坂下橋、8. 三蔵寺橋、9. 高瀬橋、10. 鹿島橋、11. 瓣天橋、12. 扇橋、13. 会下山橋、14. 西山橋、15. 向橋、16. 都橋です。横浜市内に通ずる橋は、17. 堀之内橋、18. 浅山橋、19. 恩田大橋、20. 恩田川大橋、21. 八十橋、22. 坂下橋、23. 新良橋、24. 小山橋（念仏橋）、25. 中山大橋、26. 都橋があります。



恩田川の源流 滝ノ沢  
地元の人は、泉源様と呼んでいます。



恩田川 堀ノ内橋より成瀬下水処理場方面を撮る



恩田川に架かる堀ノ内橋

## 川にしたしむ

川の中や川原には、たくさんの生きものが住んでいます。どんな植物や動物が、どのようにくらしているのでしょうか。川のほとりを歩き、ときには、川の水の中にも入って、生きものようすを観察してみましょう。

川は、大きく上流・中流・下流に分けることができます。生きものたちも上流・中流・下流によって、種類やくらし方が変わってきます。そんなようすを、みなさん自身の目で見つけて下さい。

むかし、わたしたち人間の先祖が、文明を作り上げたところは、大きな川のほとりだったといわれています。そこは、

魚・貝・鳥など、食べものになる生きものが多く、水があるので農作物も作りやすく、人間がくらすのに、とてもつごうがよかったからです。



このように、多くの種類の生きものが見られるのが川のほりです。「水と空気と土がふれあうところは、生物の種類が多い」といわれています。川のほりは、ちょうどその条件がととのったところす。

川にいくときは、水の事故にじゅうぶん注意しましょう。それさえ気おつけければ、たいへん楽しい遊び場です。そしていろいろなことを観察したり学んだりできるところす。



## 橋

道路、鉄道、水路、パイプラインなどが河川、湖沼、海峡、凹地や他の交通路などの上を乗り越えるために建設される各種の構造物の総称です。橋梁ともいいます。

橋はその機能を十分に果たすように環境状況に応じて種々の形態が考案されています。

橋は公共的な性格をもつので、その機能を安全に長期にわたり維持することが優先され、同時に経済性も要求されます。また、日常の生活空間の一部として環境や景観とよく調和することも必要です。

### < 橋の歴史 日本 >

日本には、二、三の木造や石造アーチ橋を除けば、明治時代に入って西欧の影響を受けた橋が出現するまでみるべきものはほとんどありません。

史実に残る最古の橋は、<sup>にんとく</sup>仁徳天皇時代に摂津（今の大阪）の国にあったという猪甘津の橋です。推古天皇の時代には<sup>すいこ</sup>百済から架橋技術が伝えられたといひます。その後、<sup>からし</sup>唐橋という日本庭園形式が生まれ、社寺建築と並んで室

町時代（1336～1573）から江戸時代（1603～1869）にかけて発展したが、一般の道路構造物としては発達しませんでした。

古橋は多くは木造であったためにほとんど現存せず、伝承された遺構をみるだけです。

岩国の錦帯橋、甲斐の猿橋、日光の神橋、木曾の懸橋などいずれも木橋です。前三者を合わせて日本三名橋、神橋を除いて日本三奇橋ともいいます。

江戸日本橋は、1603年に徳川家康が架け、ここを全国の里程の基点としたことはよく知られています。

### < 橋の歴史 西洋 >

人類が橋をつくるようになったのは、有史以前のはるか昔にさかのぼります。最初は樹幹を用いた丸太橋や植物のツルやツタなどを利用した吊橋が生まれました。人の移動や物資輸送の必要性が高まるにつれて、原始的な丸太橋は渡りやすいように、またより強いものへとしだいに改良されていきました。石材を用いた橋はかなり遅れて現れたようです。

現存する古代の橋で名高いのはローマ人の建造した石造アーチ橋です。彼

らはローマだけでなく、ローマ帝国の勢力の及んだ各地に巨大な建造物を残しています。ローマ郊外のアッピア水道橋（紀元前300年のころ）、スペインのセゴビア水道橋などは有名です。

### < 橋の分類 >

#### （用途による分類）

①道路橋、②鉄道橋、③水路橋に大別されます。

道路橋は自動車交通のために架設される橋です。歩行者専用の橋は歩道橋といえます。鉄道橋は鉄道専用の橋で、軌道を設置します。水路橋は水道、かんがいようすい灌漑用水、発電用水などを通す橋です。水路橋のうちで管路を渡すものを管路橋といえます。二つ以上の用途を兼ねるものを併用橋といえます。

#### （橋が越えるものによる分類）

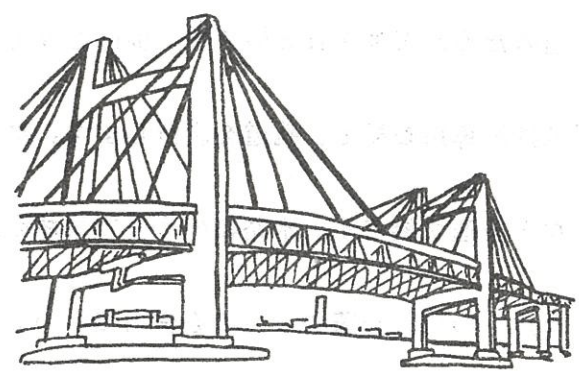
①河川橋、②陸橋、③高架橋に大別されます。

河川橋は河川、海峡、湖沼、湿地などを越えて架けられるもの、陸橋は陸上の凹地に架設されるもので、高架橋は平地上に通路を高くする目的で架設され、市内高速道路橋や立体交差に用いられます。

# 参考資料

道路を横断してその上に架ける橋を架道橋、鉄道線路上を横断する橋を跨

せんきょう  
線橋といいます。歩道橋も高架橋の一種です。



## 世界のおもな河川

河川名	流域面積	長さ	河川名	流域面積	長さ	河川名	流域面積	長さ
アジア	千km <sup>2</sup>	km	ヨーロッパ			ザンベン	1 330	2 740
オニセイナ	2 948	5 200	ボルガ	1 420	3 690	シレン	1 020	2 090
エレム(黒竜江)	2 592	4 130	ドナ	817	2 860	シリ	880	1 400
アムール	2 384	4 270	ニエ	511	2 290	ヤン	785	1 800
長江	2 052	4 350	ドナ	430	1 970	セリ	441	1 630
ガンジス	1 809	6 300	北ド	362	1 750	ネガ	440	1 770
ブラマプ	1 730	2 510	ベラ	320	1 810	北ア	...	...
イメ	960	2 900	ビス	224	1 320	メシ	3 248	6 210
ユフラ	800	2 900	スワ	198	1 090	シッ	1 668	4 240
黄コ	765	4 020	エ	148	1 170	マ	1 248	3 060
シム	649	2 800	オ	125	910	セ	1 080	1 940
アム	644	2 600	ロ	121	910	サ	900	3 700
セイ	465	2 540	ニ	101	788	コ	655	1 850
チ	447	2 120	ヤ	99	810	コ	590	2 320
サ	425	2 090	セ	83	1 010	リ	570	3 030
サ	325	1 960	ド	78	780	ネ	...	2 570
オ	231	1 960	ボ	69	1 410	南	7 050	6 300
ウ	220	2 410	ウ	46	680	ア	3 104	4 800
リ	200	2 160	エ	17	812	マ	944	2 060
イ	132	1 430	テ	13	393	オ	...	3 200
利	17	2 180	ア	...	405	サ	...	1 540
		322	フリ	3 690	4 370	マ	1 081	2 590
			カ	3 007	6 690	マ	...	2 740
			ニ	2 092	4 180	ダ	...	...

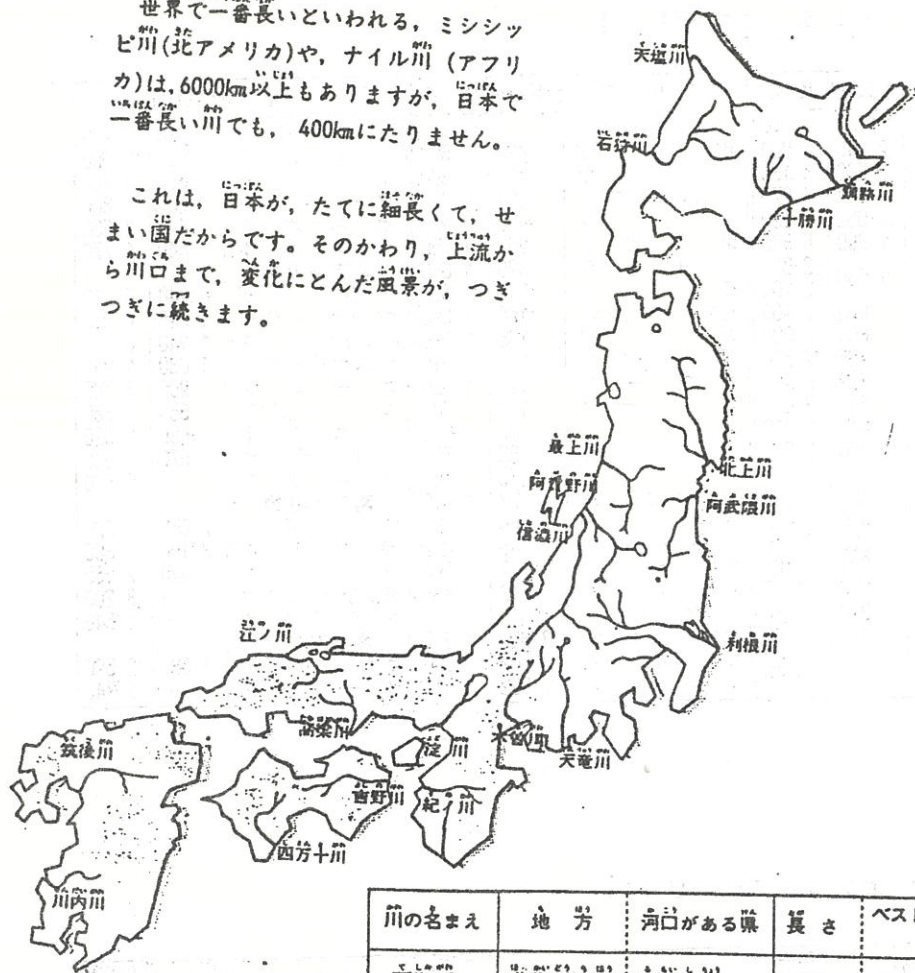
## 日本のおもな河川

河川名	流域面積	長さ	年平均流量	河川名	流域面積	長さ	年平均流量	河川名	流域面積	長さ	年平均流量
利根川	16 840	322	240	富江川	3 990	128	91	斐伊川	2 070	153	50
石狩川	14 330	268	448	士野川	3 870	194	176	吉井川	2 060	133	96
北上川	11 900	367	455	吉野川	3 750	194	164	馬淵川	2 050	142	52
木曾川	10 150	249	365	那珂川	3 270	150	76	常呂川	1 930	120	25
十勝川	9 010	227	282	荒川	2 940	174	35	由良川	1 880	146	62
淀川	8 240	156	258	九頭川	2 930	116	86	球磨川	1 880	115	102
阿賀野川	7 710	75	258	筑後川	2 863	143	107	矢野川	1 830	117	60
最上川	7 040	210	317	神通川	2 720	120	152	旭川	1 820	106	54
天塩川	5 590	229	371	高梁川	2 670	111	86	紀伊川	1 800	142	73
阿武隈川	5 400	256	170	岩手川	2 540	102	31	の田川	1 750	136	73
天竜川	5 090	239	114	熊野川	2 510	154	27	別内川	1 700	103	89
雄物川	4 710	213	220	四万川	2 360	183	355	大尾川	1 640	126	63
米代川	4 100	133	254	大淀川	2 270	196	165	仁淀川	1 600	137	85
		136	172		2 230	107	153		1 560	124	120

# 日本の大きな川

世界で一番長いといわれる、ミシシッピ川(北アメリカ)や、ナイル川(アフリカ)は、6000km以上もありますが、日本で一番長い川でも、400kmにたりません。

これは、日本が、たてに細長くて、せまい国だからです。そのかわり、上流から川口まで、変化にとんだ風景が、つぎつぎに続きます。



川の名まえ	地方	河口がある県	長さ	ベスト10	面積	ベスト10
天塩川	北海道地方	留萌支庁	256km	4	5590km <sup>2</sup>	10
石狩川	〃	石狩支庁	268km	3	14330km <sup>2</sup>	2
十勝川	〃	十勝支庁	156km		8400km <sup>2</sup>	6
最上川	東北地方	山形県	229km	7	7040km <sup>2</sup>	9
北上川	〃	宮城県	249km	5	10150km <sup>2</sup>	4
阿武隈川	〃	〃	239km	6	5400km <sup>2</sup>	
利根川	関東地方	茨城・千葉県	322km	2	16840km <sup>2</sup>	1
阿賀野川	中部地方	新潟県	210km	10	7710km <sup>2</sup>	8
信濃川	〃	〃	367km	1	11900km <sup>2</sup>	3
天竜川	〃	静岡県	213km	9	5090km <sup>2</sup>	
木曾川	〃	三重県	227km	8	9100km <sup>2</sup>	5
淀川	近畿地方	大阪府	75km		8240km <sup>2</sup>	7
江ノ川	中国地方	島根県	194km		3870km <sup>2</sup>	
吉野川	四国地方	徳島県	194km		3750km <sup>2</sup>	
筑後川	九州地方	佐賀県	143km		2860km <sup>2</sup>	

## 参考文献

本のなまえ	出版社	分類番号
河川大辞典	日外アソシエーツ	R517.03
河川水辺の国勢調査年鑑		
魚介類調査編平成2・3年度版	山海堂	R517.2
角川日本歴史地名大辞典13 東京都	角川書店	MD3-00
角川日本歴史地名大辞典14 神奈川県	角川書店	MD3-86
SILKROADまちだ	町田商工会議所	—
鶴見川	横浜市下水道局	MR2-05
ナチュラリスト入門 秋	岩波書店	MQ0-10
落葉の手紙		
まちだ河川マップ	町田市	—
町田市史 上	町田市	MC1-10
データブック 1993	二宮書店	350.9
さあいこう川はともだち	大月書店	J452
川の生きもの	保育社	J460
日本大百科全書	小学館	031
新編相模国風土記稿	雄山閣	MD1-86
新編武蔵風土記稿	雄山閣	MD1-01

地域資料研究会メンバー

中 央 深澤 豊 末松直美

さるびあ 郡司盛昭 山下幸男 二瓶三喜雄

鶴 川 平井幹夫 本橋一夫

金 森 田原克人

木曾山崎 島崎忠男 大澤忠七

堺 廣瀬貞夫



さるびあ 郡河盛明 山下幸男 二瀬三喜雄

藤 川 平賀幹夫 本橋一夫

現 原書

